



雪形は例年
どおり

ウェルネス ぶらま

ぶらまニュース

令和2年7月号



今年は平野部では雪降らなかったため夏場の水不足が心配されております。そんななか白山の雪形がどう現れるか気懸りでしたがいつもの通りに5月下旬には「馬乗り坊さん」が現れましたので少し安心しました。今では灌漑設備も整っており干ばつの心配はなさそうですがね。



ぶらま農園で採れたイチゴは本当に甘いのです。日当たりが良いからでしょうか？川淵で夜が涼しいからでしょうか？帰りに道の駅で大粒1パック買って帰りましたが甘さは「ま、こんなもんか」でした。次の日に今度はスーパーで県外産の見栄えのいいイチゴを買ったのですが、こちらの方は今一つ物足りなかったです。

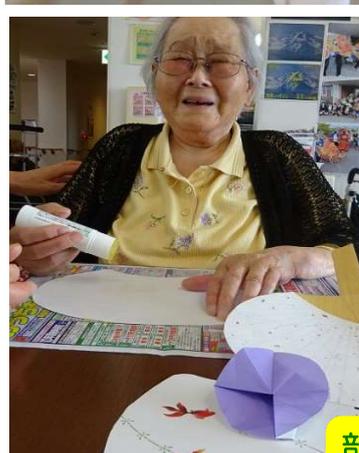


今年も菖蒲を沢山いただきました。リフト浴などへは短い束にして、一般浴へは長いまま浴槽に入れました。これが好評で、切り口の香を嗅いだり体をこすったり、大いに楽しまれたご様子でした。湯上りにはお好みの色の法被を着て記念撮影。すっぴんでも皆さまお綺麗でした。菖蒲の効果でコロナウイルスも寄り付きません。





コロナもなかなか収まりません。美容も理容もまだ職員が行っています。



部屋の入口の「飾り作り」は皆様結構張り切ります。



わたしはひ孫ちゃんです。

編集者後記
約3ヶ月もの間「面会謝絶」になっていましたが、少しずつですが面会が可能になってきました。玄関のドア越しでは顔の表情は判るのですが声が聴き辛く大変でした。最近は3階で面会ができるようになりましたがまだまだ不安がいっぱいです。